

自由、夜 (1983)

LIBERTE, LA NUIT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 90分

初公開日 1990/05/25

公開情報 シネマトリックス

【解説】

その自由な映画作りのスタイルが、ゴダールにすら一目置かせるP・ガレル。作品の整合性を無視した即興的な長廻しのショットに、映画への野心をまるごとささげた作家だ。ストーリーを掴もうとすると、ウナギのようにするりと掌からこぼれる。ただ、印象深い映像を再び頭の中でリールしてみると、主人公の孤独が射るように伝わってくる。50年代末期のアルジェ紛争のゲリラ闘争で妻を亡くし、友を亡くし、アルジェ人女性とのつかの間の愛に人間性を回復しようとする主人公を、ガレルの父モーリスが好演。聡明で優美な妻役にE・リヴァ。彼女がただ、ミシンがけやピアノを弾いているだけのシーンが、なぜこうも美しいのだろう。

【クレジット】

監督	フィリップ・ガレル	Philippe Garrel
製作	マルティーン・デュラン	
原作	フィリップ・ガレル	Philippe Garrel
脚本	ベルナール・ランベール	
撮影	パスカル・ラペルーサ	
音楽	ファトル・カエン	
出演	モーリス・ガレル	Maurice Garrel
	エマニュエル・リヴァ	Emmanuelle Riva
	クリスティーン・ボワッソン	Christine Boisson
	ブリジット・シィ	Brigitte Sy
	モハメッド・フェラグ	Mohamed Fellag